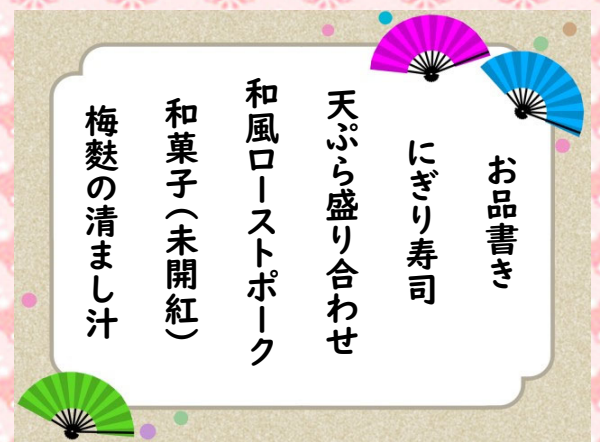


冬の昼食会 (1~3月)

今年も冬の昼食会のメインは「にぎり寿司」です。デザート是和菓子未開紅(みかいこう)。冬の寒さの中、開こうとする梅のつぼみを表現した早春のお菓子です。お寿司に添えられているのは渡辺主任手作りの笹切りバラです。プロの技に皆さんから歓声があがりました。



ラビアンローゼの 行事食



毎年12月31日の夕食、1月1日の朝食・昼食、1月2日の昼食、1月3日の昼食は特別メニューを提供しております。

1月1日の昼食は定番のおせちの品を盛り込んだ色鮮やかなお食事となっています。



スキン・テアを ご存じですか？



加齢により皮膚が弱くなり、軽い圧迫・ずれにより皮膚が裂ける現象をスキン・テア(皮膚裂傷)と言います。高齢者の皮膚は極端に薄くなったり、内出血しやすいという特徴を持ちます。皮膚が乾燥し、弾力性も失われていることから、少しぶつけただけでも皮膚がめくれたり、青黒いあざができやすくなります。

寝たきりの状態の場合や椅子に同じ姿勢で長時間座っているなど、持続的な圧迫と皮膚のずれが加わって起きるものを「褥瘡」(床ずれ)と言います。一方、一過性に強い外力により発生するものをスキン・テアと呼び褥瘡とは異なり、それほど深い傷にはなりません。

健康な皮膚を維持する為に、保湿を心がけ、食事と水分をしっかりと摂りましょう。